

ココがききたい

Q&A



二次元コードからスマホで
質問の内容が見られます！

Q 香取市における太陽光発電設備の設置状況や普及の現状を、市はどのように把握しているのか。

A 太陽光パネルの設置状況や普及の具体的な数値は把握していません。太陽光発電施設に使用されている土地の筆数と面積は、山林が1348筆で約208ha、雑種地が855筆で約67ha、畑が241筆で約19ha、原野が206筆で約18ha、その他の地目が192筆で約9ha、合計が2842筆で約321haとなっております。

太陽光パネル廃棄問題への備えを万全に



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

辻 達広 議員



介護保険制度は国の制度改正で香取市にどう影響するか

Q 高齢者の増加する中で施設、訪問介護の受け入れ状況は。

A 市内には特別養護老人ホームが5施設、介護老人保健施設が3施設、介護医療院1施設、合計で9施設があります。入所状況は、老人保健施設と介護医療院は空床もありませんが、特別養護老人ホームは満床で待機者がいる状況です。また、訪問介



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

佐藤 好文 議員



Q 吹奏楽部は地域文化の担い手

Q 部活動の地域移行において、特に吹奏楽部について香取市はどのような基本認識を持っているのか。

A 将来的な廃棄増加を見据え、設置段階からの情報把握や適正処理の周知、不法投棄防止などどのように取り組んでいくのか。

Q 今後増加が見込まれる太陽光パネルの廃棄について、現時点でどのような課題認識を持っているのか。

A 全国的にも一斉に廃棄を迎えることから不適正処理や不法投棄が懸念されるほか、再資源化の体制整備が課題となると認識しています。

Q 将来的な廃棄増加を見据え、設置段階からの情報把握や適正処理の周知、不法投棄防止などどのように取り組んでいくのか。

A 設置段階からの情報は、市が実施する個人住宅向けの太陽光発電設備に対する補助金の交付者を除き把握していませんが、法改正により新規登録者等を把握できるようにになりました。適正処理の周知は、国が示すガイドラインの遵守と合わせ事業者へ周知されています。香取市では、現時点で設備の廃棄に特化した周知等は行っていませんが、不法投棄防止は、国のガイドラインの中で設備の撤去及び処分の実施方法、並びに計画的な費用の確保の遵守が求められています。また、再資源化に向けた基本方針の策定や規制の強化などを盛り込んだ新たな法制度も検討されています。香取市でも、このような国の動向に注視していきたいと考えています。

Q 介護保険料の納入状況と保険料の推移は。

A 令和6年度の介護保険料の収入済額は16億5621万4116円で、徴収率は98.01%となっており、保険料の滞納者は804人、滞納額は2546万6284円となっております。基準額の推移は、介護保険事業計画により3年ごとに見直しを行っています。平成27年度から29年度の第6期事業計画期間の基準年額は6万1200円。平成30年度から令和2年度の第7期事業計画期間の基準年額は6万6000円。令和3年度から令和5年度の第8期事業計画期間及び令和6年度から令和8年度までの第9期事業計画期間の基準年額も同様に6万6000円としており、第7期事業計画期間から第9期事業計画期間までの9か年は基準年額を据え置いています。

Q 介護保険がはじまって25年になりました。国は制度の持続性を掲げ利用料の2割3割の導入、施設の居住費、食費の自己負担、特養への入所を要介護3以上に限定、要介護1・2の介護を通所に移行した。介護の基本報酬の引き上げで、訪問介護事業は全体の半数が倒産している。今後の改正で利用料を2割負担に拡大する、基準額は新規の場合増えた1割分に7千円の上限をつける。預貯金がない場合1割に据え置く要介護1・2は生活援助サービスは総合事業に移行する案です。全国一律の給付から市町村で実施されるが、予算の関係では打ち切りになる可能性もあります。

Q 準備基金の状況と基金の使用目的は。

A 介護保険給付費準備基金の残高は16億929万2560円となっております。使用目的は、介護保険給付費準備基金条例で、保険給付の財源不足の場合に処分することができるとなっており、利用者が増え、財源不足となった際に基金を取り崩して運用するためのものとなります。

Q 基準額の改定の方向は出てくるのか。

A 現在、第10期の介護保険事業計画の策定中で年間基準額についても検討中です。

Q 部活動の地域移行を進める中で、地域人材の活用や指導体制の整備など、今後どのような仕組みづくりを考えているのか。

A 吹奏楽部は楽器の管理指導には経験や知識が必要なため、演奏経験や指導経験のある地域人材の掘り起こしが必要であると考えています。そのため、香取市の広報紙やホームページにより指導者や地域クラブの募集を行っています。指導者には技術指導のほか部活動の意義や基本的な考え方もご理解いただき、適切な指導にあたっていたただけのよう研修会も開催しています。これらを合わせ指導の質の確保に努めているところです。

Q 部活動の地域移行において、特に吹奏楽部について香取市はどのような基本認識を持っているのか。

Q 吹奏楽部の地域移行を進めるにあたり、指導者確保や活動場所、楽器管理などの課題をどのように把握しているのか。

A 生徒が混乱することのないよう、慎重に考えていく必要があるため、拙速に進めるのではなく、学校における外部指導員の確保や地域との連携の仕組みづくりを検討しながら、段階的に進めていく必要があると考えています。

Q 吹奏楽部の地域移行を進めるにあたり、指導者確保や活動場所、楽器管理などの課題をどのように把握しているのか。

A 生徒が混乱することのないよう、慎重に考えていく必要があるため、拙速に進めるのではなく、学校における外部指導員の確保や地域との連携の仕組みづくりを検討しながら、段階的に進めていく必要があると考えています。

Q 吹奏楽部の地域移行を進めるにあたり、指導者確保や活動場所、楽器管理などの課題をどのように把握しているのか。

A 吹奏楽部は楽器の管理指導には経験や知識が必要なため、演奏経験や指導経験のある地域人材の掘り起こしが必要であると考えています。そのため、香取市の広報紙やホームページにより指導者や地域クラブの募集を行っています。指導者には技術指導のほか部活動の意義や基本的な考え方もご理解いただき、適切な指導にあたっていたただけのよう研修会も開催しています。これらを合わせ指導の質の確保に努めているところです。

Q 吹奏楽部の地域移行を進めるにあたり、指導者確保や活動場所、楽器管理などの課題をどのように把握しているのか。

A 吹奏楽部は楽器の管理指導には経験や知識が必要なため、演奏経験や指導経験のある地域人材の掘り起こしが必要であると考えています。そのため、香取市の広報紙やホームページにより指導者や地域クラブの募集を行っています。指導者には技術指導のほか部活動の意義や基本的な考え方もご理解いただき、適切な指導にあたっていたただけのよう研修会も開催しています。これらを合わせ指導の質の確保に努めているところです。

Q 吹奏楽部の地域移行を進めるにあたり、指導者確保や活動場所、楽器管理などの課題をどのように把握しているのか。

A 吹奏楽部は楽器の管理指導には経験や知識が必要なため、演奏経験や指導経験のある地域人材の掘り起こしが必要であると考えています。そのため、香取市の広報紙やホームページにより指導者や地域クラブの募集を行っています。指導者には技術指導のほか部活動の意義や基本的な考え方もご理解いただき、適切な指導にあたっていたただけのよう研修会も開催しています。これらを合わせ指導の質の確保に努めているところです。

Q 吹奏楽部の地域移行を進めるにあたり、指導者確保や活動場所、楽器管理などの課題をどのように把握しているのか。

A 吹奏楽部は楽器の管理指導には経験や知識が必要なため、演奏経験や指導経験のある地域人材の掘り起こしが必要であると考えています。そのため、香取市の広報紙やホームページにより指導者や地域クラブの募集を行っています。指導者には技術指導のほか部活動の意義や基本的な考え方もご理解いただき、適切な指導にあたっていたただけのよう研修会も開催しています。これらを合わせ指導の質の確保に努めているところです。

Q 吹奏楽部の地域移行を進めるにあたり、指導者確保や活動場所、楽器管理などの課題をどのように把握しているのか。

A 吹奏楽部は楽器の管理指導には経験や知識が必要なため、演奏経験や指導経験のある地域人材の掘り起こしが必要であると考えています。そのため、香取市の広報紙やホームページにより指導者や地域クラブの募集を行っています。指導者には技術指導のほか部活動の意義や基本的な考え方もご理解いただき、適切な指導にあたっていたただけのよう研修会も開催しています。これらを合わせ指導の質の確保に努めているところです。